

休日・夜間議会の開催

検討趣旨	市民に開かれた市会として、より多くの市民に議会の傍聴ができるような機会を設けることで、更に議会に対する関心を高めてもらうことを目的とし、休日又は夜間に議会を開催することについて検討する。
現 状	<p>これまでから、地方制度調査会等(※)においては、地方議会の活動に対する住民の理解を深めるため、住民の傍聴等の利便を考慮して、休日、夜間議会を開催するなどの取組を実施するよう答申されているところである。</p> <p>現在、休日又は夜間に議会を開催している自治体は複数あるが、政令指定都市において実施した都市はない。</p> <p>(※) これまでの地方制度調査会等の主な答申</p> <p>○地方分権推進委員会第2次勧告(平成9年7月8日地方分権推進委員会)</p> <p>議会活動に対する住民の理解を深めるため、地方公共団体は、休日、夜間議会の開催、住民と議会とが直接意見を交換する場の設定等に努めるものとする。</p> <p>○第26次地方制度調査会答申(平成12年10月25日)</p> <p>地方議会の活性化のためには、…議会の運営に際し、その審議の透明性を高め、議会と住民との意思疎通を促進することが極めて重要である。現在も、一部の地方公共団体において、住民の傍聴等の利便を考慮して、夜間、休日に議会を開催するなどの取組が行われているところであるが、このような取組の促進…を図る必要がある。</p>
論 点	<p>① 休日又は夜間に議会を開催するのだろうか。</p> <p><開催するのであれば></p> <p>②-1 どの会議(本会議, 委員会)を休日・夜間議会の対象とするか。</p> <p>②-2 本会議なら会議の対象(初日, 会期末, 代表質問・質疑)はどうか。</p>
参 考	<p>【他都市の状況】</p> <p>○政令指定都市</p> <p>実施された例はない。</p> <p>○政令指定都市以外の市, 特別区(別紙に記載)</p> <p>・本会議の休日又は夜間開催</p> <p>東京都杉並区, 大阪府藤井寺市, 大阪府大東市, 京都府綾部市, 京都府亀岡市に休日開催の事例がある。</p> <p>また, 大阪府大東市, 北海道小樽市では夜間開催の事例がある。</p> <p>・委員会の休日又は夜間開催</p> <p>東京都杉並区に休日開催の事例がある。</p> <p>【根拠規定】なし</p>

政令市以外の主な自治体における本会議又は委員会の休日又は夜間開催の事例について

	本 会 議						委 員 会
	東京都杉並区	大阪府藤井寺市	京都府綾部市	京都府亀岡市	大阪府大東市	北海道小樽市	東京都杉並区
会議内容	土曜議会（一般質問）	休日議会（一般質問）	日曜議会（一般質問）	休日議会（一般質問）	日曜議会・夜間議会（一般質問）	夜間議会（一般質問）	特別委員会
実施状況	平成20～22年の第1, 2, 4回定例会で各1回実施	平成22年第1, 4回定例会に各1回（単発で実施）	毎年の3月定例会の2日目	直近は平成22年9月定例会で1回実施。24年3月にも1回開催を予定。	平成12年から3月定例会に日曜議会、9月定例会に夜間議会を各1回実施	平成20年6月、同10月及び21年6月の定例会で各1回（単発で実施）。	平成21年5月23日（土）に災害対策特別委員会を開催、今後、24年3月に2回実施予定。
傍聴者数	初めて実施したときは100人超。その後は平日開催時（40～50人程度）より少し多いか同じ程度。	第1回定例会は46人、第4回定例会は32人。平日は10～20人程度。	平成11年の165人が最多。近年では平成23年：123人、22年：105人、21年：110人。平日は20～30人程度。	平成22年9月は59人。平日開催の21年9月は41人、23年9月は35人。	いずれも25人前後。平日昼間は10人前後。	いずれも30人程度。平日も同程度。	平成21年は10人程度。平日と同程度。
課題等	傍聴者数は減少傾向。	継続化して一定の傍聴者が見込めるか不透明。	開催日を増やしてほしい等の意見はあるが現状での対応が困難。	インターネット中継の効果と比較検討が必要。	同左	インターネット中継がある中で、職員の時間外手当に見合う効果があるか検討が必要。	特になし
経費	広報については通常以上の経費は特段掛けていない。人件費、光熱水費等は一定必要。	同左	周知ポスター、チラシの作成に経費を要する。また、一定の人件費、光熱水費は必要。	広報については通常以上の経費は特段掛けていない。人件費、光熱水費等は一定必要。	同左	同左	広報については通常以上の経費は特段掛けていない。人件費、光熱水費等は一定必要。
TV中継等	インターネット録画を配信。	録画ビデオを後日傍聴室前ロビーで放映。	ラジオ録音を後日放送。会議の様子を視聴できる大型モニターを設置。	インターネットライブ中継、録画配信	インターネット録画を配信。	インターネット録画を配信。	なし
今後の方向性	22年度で一旦終了。23年度は実施せず。24年度は検討中。	23年度は実施なし。今後は未定。	今後とも継続。	未定（今後の議会改革推進委員会での議論による。）	今後とも継続の予定。	今後、重要案件があれば実施を検討。	未定